

平成18年 大館市の10大ニュース	
順位	項目
1	①平成18年豪雪により総降雪量535cmを記録。豪雪対策本部を設置し、全庁体制でライフラインを確保。(1月5日～3月27日)
2	②新大館市の最上位計画となる「総合計画」を策定。また、行財政改革の指針となる新第3次行財政改革大綱を改定。
3	③構想から16年、御成町南地区土地区画整理事業がついに事業認可。大館市の「真の都市計画」がいよいよスタート。
4	④ニプログループによる大型設備投資が相次ぐ(ニプロファーマ(株)工場増設完成、ニプロ(株)が工業団地拡張地で新規設備投資に着手(総投資額約213億円))。今春(18年4月)も、100人を超える大規模新規雇用に。
5	⑤新リサイクル事業ペットボトルリサイクルが始まる。また、全国に先駆けてレアメタル再資源化のための使用済小型電子機器等回収試験を開始。
6	⑥産科医師の引き揚げに伴い、扇田病院へ助産師外来を設置。
7	⑦市民向けに本庁・支所ロビー及び地元CATVでの市議会ライブ画像の配信開始。
8	⑧かつての大町のシンボル旧正札竹村が改装され、「大町ふれあい広場」としてオープン。5年ぶりにシャッターが開き、地域の悲願が叶う。
9	⑨救急車の分散配置の第一歩。市南部の救急要請に対処するため、比内分署での救急業務を開始。
10	⑩ノロウイルスによる集団食中毒が発生。市内8小中学校・老人福祉施設で被害。

平成18年 10大ニュース

	企画部	総務部	市民部	産業部	建設部	上下水道部	教育委員会	市立病院
1	②新大館市の最上位計画となる総合計画の策定及び新第三次行財政改革大綱を策定	①平成18年豪雪により総降雪量535cmを記録。豪雪対策本部を設置し、全庁体制で市民生活の確保にあたる。	⑤新リサイクル事業ペットボトルリサイクルが始まる。また、全国に先駆けてレアメタル再資源化のための使用済小型電子機器等回収試験を開始。	④ニプログループによる大型設備投資が順調に推移。今春(18年4月)も、100人の大規模新規雇用。	平成18年豪雪と命名された。	「膜ろ過式」矢立浄水場が稼働開始	⑩ノロウイルスによる集団食中毒が発生。市内8小中学校・老人福祉施設に被害。	⑥産科医師の引き上げに伴い、扇田病院へ助産師外来を設置
2	新第三次行財政改革大綱及び実施計画の策定	合併一周年記念式典挙行と記念事業「NHKのど自慢」開催	児童相談係を新設	ニプロファーマ(株)大館工場・今春(18年4月)約100人を新規雇用	橋名が「鳳凰大橋」に決定。	田代地域の下水道事業再開	三岳小学校閉校	臨床研修医の採用
3	鹿児島県南種子町との友好交流の調印	大館市職員適正化計画策定	戸籍事務のコンピュータ化事業を推進	⑧旧正札竹村のシャッターが5年ぶりに開く	道路凍上災害	水道管の凍結、破裂事故が増加	新比内公民館味噌内分館完成	医療事故の和解(チューブ挿入)
4	指定管理者による管理代行開始(4月)	国保税収納率が3年連続県内第1位	多額の寄附を受け市内全域へ除細動器(AED)を配置	18年豪雪により、甚大な農業被害。コンポストセンターでも豪雪で事故発生。	除雪アンケートの実施	川口簡易水道が、上水道に	有浦スポーツ館閉館	院内全面禁煙を実施
5	比内地域のADSL化に着手、年明け2月中旬に共用開始予定	広報・ホームページに有料広告掲載	待機児童解消のため保育園の定数を増員	4月から公募による指定管理者の施設運営が開始	③御成町南地区土地区画整理事業いよいよスタート	河川水質の監視強化	給食未実施3校、20年度より給食開始	増改築事業の高層棟工事に着手
6	広報等への有料広告の掲載(10月)	休日納付・相談窓口を開設	ブックスタート開始	産地直売所サミット開催	高速道路の工事本格化	合併後初の下水道事業許可の変更	国体強化誘致事業開催	矯正歯科を標榜
7	市ホームページで「申請・届出用紙ダウンロード」サービス開始	税制改正により平成19年度税源移譲の実施決定	小柄沢墓園拡張工事始まる	19年度からの農業新政策対応に追われる	犬都記念公園の開園	大館・比内地域の下水道台帳閲覧システムを導入	城南小、東中の赤水問題解消	外来化学療法室を設置
8	公共施設業務の横断的集約委託	市議会12月定例会一般質問に史上最多の26人登壇	使用済小型電子・電気機器回収試験開始	「平成の大館八景」決まる	ハチ公ベンチ設置事業のスタート(5月)	公共下水道の供用開始新たに39haが水洗化可能に	二井田公民館改築工事着工	マルチスライスCTの導入
9		工事成績評定の結果の公表を実施	後期高齢者医療制度の準備開始	大田面に大規模小売店オープン	市民サービスの充実と未納対策	渇水等による給水支援活動が増加	長走風穴館の1日入館者記録更新	総合病院への人事交流
10		武力攻撃事態等に対応する国民保護協議会設置	会費制の金婚式が行われる	はぐれ猿、熊が出没。人と農作物に被害相次ぐ	東北都市学会の開催	上下水道料金・下水道受益者負担金の新システム稼働	ブック・スタート事業開始	増改築事業の高層棟6階工事に着手
<p>叙勲・褒章受章者(地方自治功労・市の役職経験者) (春)元助役 丸屋俐氏(瑞宝双光章) 元比内消防副団長 菅原悟氏(瑞宝単光章) 元大館消防12分団長 畠山林三氏(瑞宝単光章) (秋)元比内消防団長 高松貞夫氏(瑞宝双光章)</p>								
<p>物故者 元田代町議会議員 浅利岩松氏(10/11) 市功労者 柳館邦男氏(4/30) 畠山清一氏(7/27) 山城雄作氏(10/)</p>								

平成18年 10大ニュース

消 防	比内総合支所	田代総合支所(旧田代町)
比内分署救急業務開始	⑨比内分署救急業務開始	山田・岩野目地区へ移動通信用鉄塔供用開始
秋田県消防大会開催	扇田病院産婦人科休診	⑦市民向けに本庁・支所ロビーでの市議会ライブ画像の配信始まる。
大館市国民保護計画の策定と大館市地域防災計画の見直し作業	扇田地区まちづくり交付金事業	田代地域小学校統合案決まる。
住宅用火災警報器の設置義務化	比内公民館味噌内分館竣工	南種子町との友好交流再開する
平成18年豪雪被害	三岳小学校閉校	小畑勇二郎生誕100周年記念式典が開催される。
大館市自主防災組織連絡協議会発足	中野集落営農組合 市第1号として設立	田代綱引きチーム「田代ふるさと」が全国綱引き大会ベスト8に入る。
救急車新町交差点で物損事故発生	合併後初の22回比内とりの市、57,000人の人出	田代地域山瀬財産区財産区管理会が設置される
消防本部・署がOA化される	熊の異常出沒・猿が再び出沒	市内全域にクマ・サルの出沒が多発する。
非常備消防(出張所)への機関担当員の派遣を取り止める	比内地域行政連絡協議会発足	田代おしらせカレンダー発行始まる
火災想定訓練、駅前周辺及び県立国際情報学院で実施	記録的な大雪	ふれあいいきいきサロン地域訪問交流を始める。